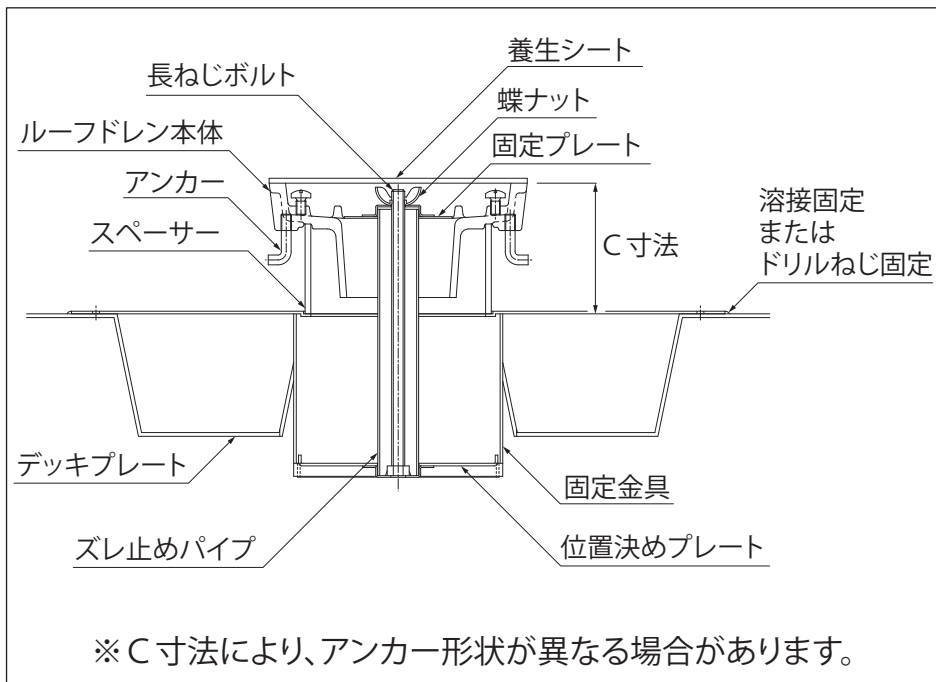
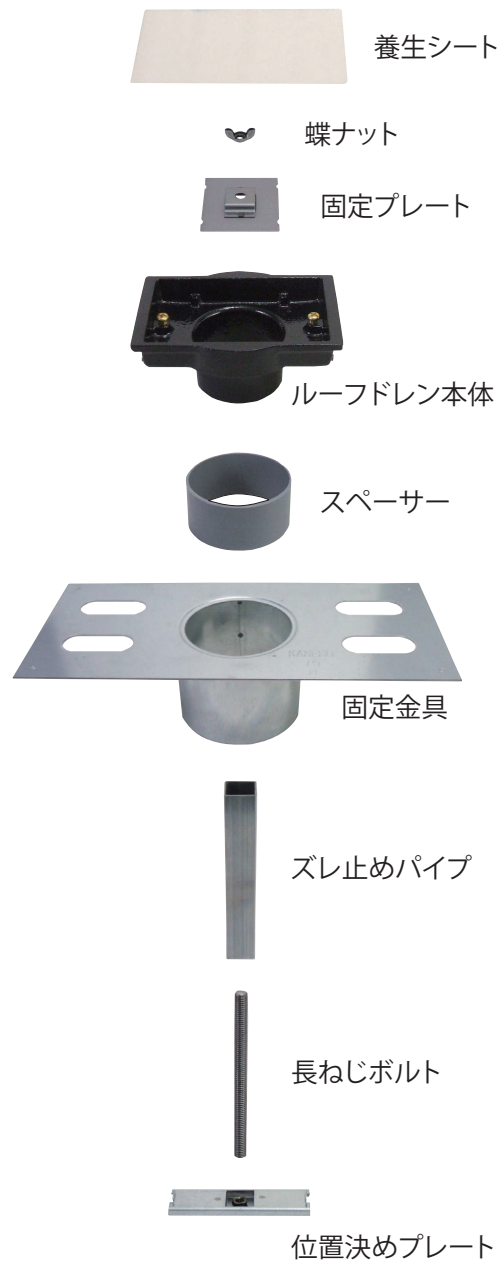


デッキプレート打込型 外廊下排水用ルーフドレン 施工手順書

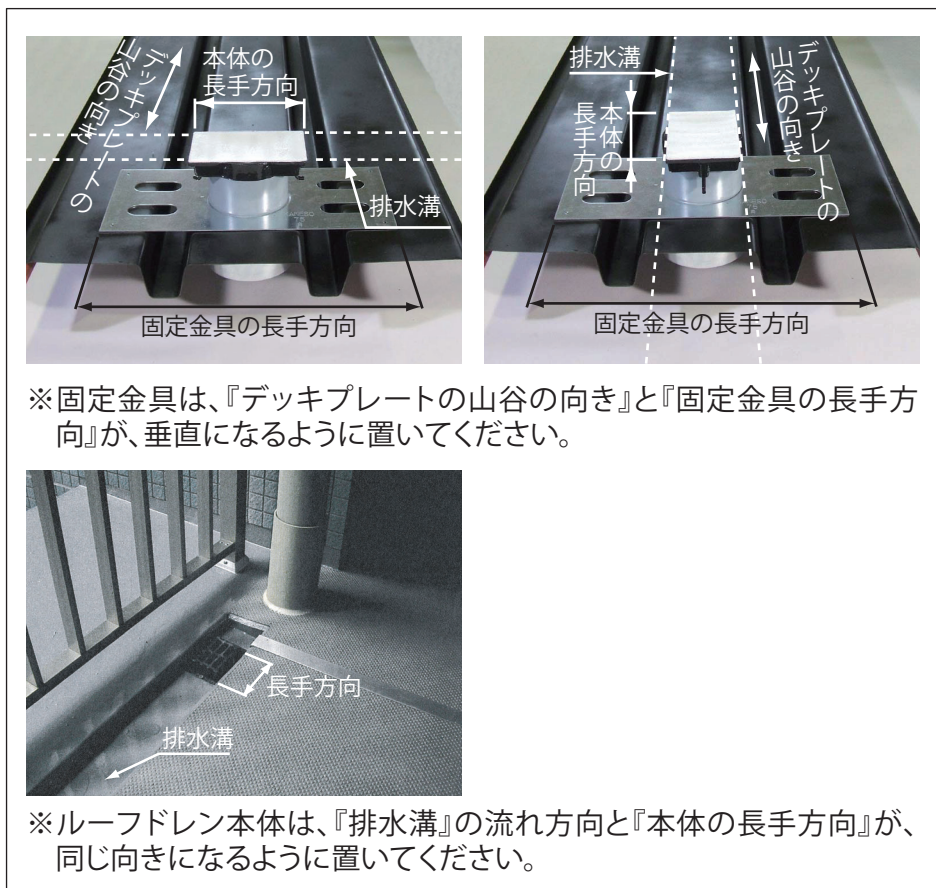
仮固定状態 (コンクリート打設前)



部品構成



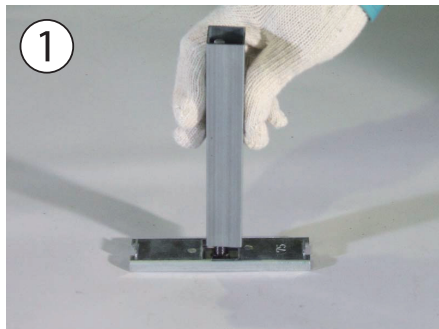
注意事項



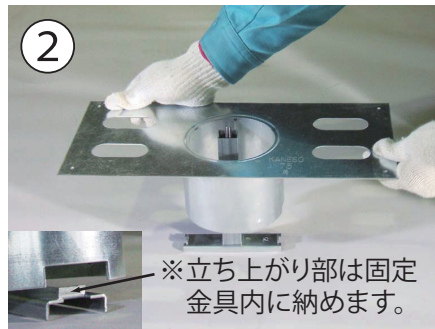
上記部品構成は、EDMD-1-75を示します。
機種・呼称により各部品の寸法は異なります。

裏面へ続きます。

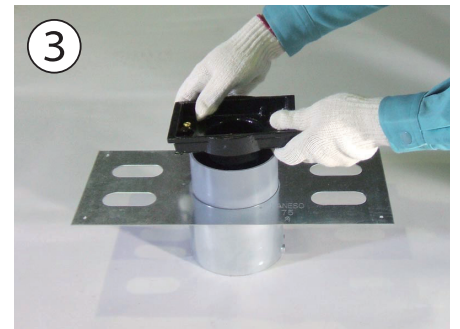
表面からの続き。



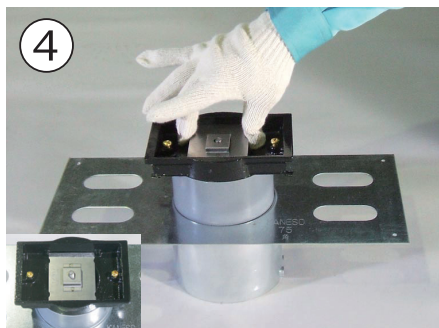
① 位置決めプレートに、長ねじボルトをねじ込み、ズレ止めパイプをセットします。



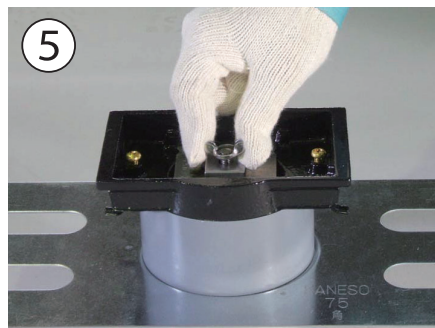
② 固定金具を、位置決めプレートに載せます。この時、固定金具下部切り欠きに、位置決めプレートが嵌まるように、載せてください。
※立ち上がり部は固定金具内に納めます。



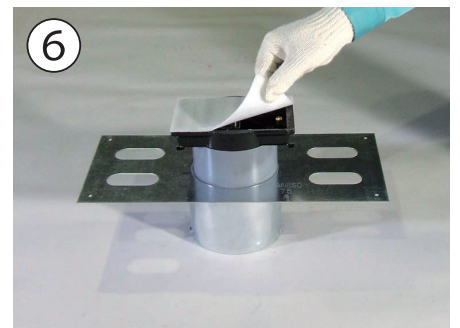
③ 固定金具にスペーサー、ルーフドレン本体を置きます。
※ルーフドレン本体の向きにご注意ください。(表面の『注意事項』をご覧ください。)



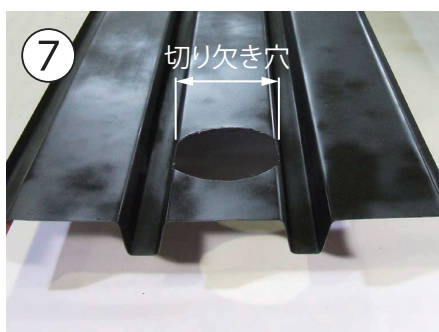
④ ルーフドレン本体のガイド(突起)に従って、固定プレートを嵌め込みます。



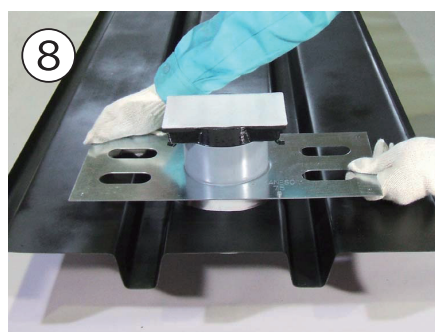
⑤ 蝶ナットを長ねじボルトにねじ込み、固定プレートと位置決めプレートで本体、スペーサー、固定金具をはさみ込み、一体に固定します。



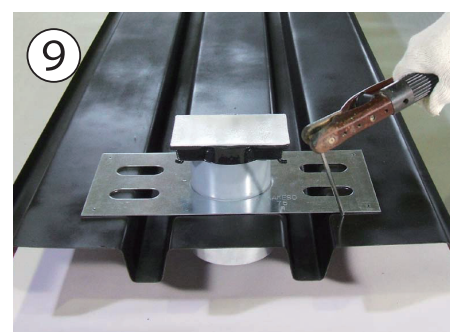
⑥ 養生シートを、ルーフドレン本体に貼り付けます。



⑦ 下記切り欠き穴寸法表に基づき、デッキプレート上のルーフドレン取付位置に、穴をあけます。



⑧ ①～⑥で組み立てたルーフドレン本体および固定金具を、デッキプレート上に載せます。
固定金具とデッキプレート切り欠き穴とのすきまは、コンクリート打設前に、ガムテープ等でふさいでください。



⑨ 固定金具とルーフドレンのズレと、取付方向を再度確認後、デッキプレートと固定金具を溶接固定し、取付完了です。
(ドリルねじ(付属)での固定も可能です。)

コンクリート硬化後、養生シートを端からテープ部も一緒にゆっくりとはがしてください。

デッキプレート切り欠き穴寸法表

呼称	切り欠き穴寸法
50	φ 105mm
75	φ 140mm
100	φ 165mm